

しんろだより

No. 6 令和7年7月22日発行
京都府立南山城支援学校
進路指導部

衛生

学校でも日常的に衛生面に気を付けていますが、働く上でも同様に重要です。

①病気や菌の予防

手洗い、うがい、消毒等



②ほこりや汚れの予防

マスク、手袋、帽子等



③清潔や身だしなみ

お風呂、爪、髪の毛等



卒業後の進路先でも食べ物を扱う現場や医療・介護系の職種はもちろん、工場での軽作業やピッキングの作業でも、異物の混入や汚れを防ぐために衛生面への意識は必要不可欠です。

例えば、病気や菌の予防を怠ると、利用者の方やお客様等に感染が拡大してしまいます。そうならないためにも日々の予防が大切になってきます。

食べ物や商品にほこりや汚れが混入していると、売り物としてお客様に提供できなくなります。また、提携している会社や企業への信頼の損失にもつながってしまいます。

清潔や身だしなみに気を付けていなければ、汚れや菌が発生しやすくなるだけでなく、相手への印象にも大きく影響を与えてしまいます。

以上のことから、卒業後どのような進路先に進んでも、衛生面に関しては必ず気を付けていかなければなりません。そのために普段の学校生活から衛生面への意識を大切にし、気を付けることが当たり前できるようにしていきましょう。

